

福寿園をはぐくむ会会報

2020.1

No. 37
号

未来

NOZOMI

発行*福寿園をはぐくむ会本部事務局
愛知県田原市六連町神ノ釜9-3
TEL (0531) 27-0008 / FAX (0531) 27-0828



新年のご挨拶



福寿園をはぐくむ会「未来」

会長 小久保 三夫

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には健やかに新春をお迎えのことと拝察し、心よりお慶び申し上げます。また、日頃より会の運営に心温まるご理解とご支援を賜わり、厚く御礼申し上げます。

昨年は元号も「平成」から「令和」と変わり、日本中が新しい時代へ変わっていく節目の一年であり、「令和」が希望に満ち溢れた新しい時代であることを願います。反面、少子高齢化に伴う社会保障の問題、労働人口の減少など大きな課題に直面する時代となり、早急な国の制度施策の整備が求められます。同時に、私たちも人とのつながりを大切に、相手を思いやり、支え合っていく福祉の心を育み、皆が安心して暮らせる地域づくりに貢献できればと思います。

当会の昨年の活動は、東三河地区で社会還元事業「第5回 福祉の心をはぐくむ集い」で金澤親子による席上揮毫と福祉講演を行いました。東三河地区、豊田地区、知多地区の小学生対象の福祉の心絵手紙の活動は、3地区合せて5,000通を超える心温まる絵手紙の応募をいただきました。特に今年度は各市町のほか、愛知県知事、県議長、県教育委員会より賞を交付いただき、さらにこの活動の輪が広がることが期待されます。その他にも各施設の行事に後援協力しました。どの活動にも毎年参加していただける方も増えてきており、大変うれしく思っております。これも偏に会員をはじめとするはぐくむ会「未来」を支えていただいている地域の皆様の強いご支援の賜と深く感謝申し上げます。

今年も私たちが生活している地域で福祉の心を育む活動を広げ、地域福祉に貢献しています。福寿園のサポーターとして、支援していきたいと思っております。

最後になりましたが、今年も多くの皆様にご理解とご協力をお願い申し上げます。新年の挨拶といたします。

「福祉の心」

絵手紙&作文受賞者

「福祉の心」絵手紙は愛知県の福寿園が所在する地域の小学校の児童さん対象に思いやり、支え合っていく福祉の心を育むことを目的として、毎年絵手紙の作品募集を行っております。渥美半島では、18校から3,239通、豊田市内では8校から1,180通、武豊町から1,023通と低学年から高学年まで大変多くのご応募をいただきました。それぞれに

渥 美 半 島

愛知県知事賞



荒木 大地
(中山小6年)

田原市長賞 低学年の部



大羽 尊斗 (高松小3年)

【絵手紙】低学年の部

田原市長賞

● 大羽 尊斗 (高松小3年)

田原市議会議長賞

● 高橋 航佑 (六連小1年)

田原市教育委員会教育長賞

● 河合 藍 (野田小1年)

田原市社会福祉協議会会長賞

● 浅野 晴紀 (亀山小1年)

福寿園をはぐくむ会会長賞

● 太田 裕都 (泉小1年)

社会福祉法人福寿園理事長賞

● 荒川 遥斗 (大草小3年)

個性が溢れ、あたたかみを感じる作品ばかりでした。愛知県各地でこの取り組みも定着し、今回より初めて愛知県より知事賞、県議長賞、教育委員会賞を交付いただきました。

愛知県、田原市、豊田市、武豊町の優秀賞の受賞者には、田原市で開催された社会還元事業「第5回みんなではぐくむ福祉の心、ひまわりの街、くすのきの里のフェスタの式典で表彰させていただきました。作品も同様に各行事で展示させていただきました。たくさんさんの絵手紙の作品応募、誠にありがとうございました。

主な受賞者は次の皆さん (敬称略)

【作文】中学生の部

田原市長賞

田原市議会議長賞

田原市教育委員会教育長賞

田原市社会福祉協議会会長賞

福寿園をはぐくむ会会長賞

社会福祉法人福寿園理事長賞

● 渡會 裕菜 (赤羽根中3年)

● 鈴木孝太郎 (田原中2年)

● 田中 志佳 (福江中2年)

● 浅川 二柊 (田原中2年)

● 小川 真央 (福江中2年)

● 白井 紗那 (東部中2年)

田原市長賞 高学年の部



安井 明日香 (中部小5年)

【絵手紙】高学年の部

田原市長賞

● 安井明日香 (中部小5年)

田原市議会議長賞

● 杉浦 鈴斗 (清田小6年)

田原市教育委員会教育長賞

● 山田 優芽 (赤羽根小4年)

田原市社会福祉協議会会長賞

● 黒崎 莉愛 (重浦小5年)

福寿園をはぐくむ会会長賞

● 鈴木 菜帆 (伊良湖岬小4年)

社会福祉法人福寿園理事長賞

● 増田 結花 (衣笠小6年)

福寿園の 夏祭りに協賛

今年も福寿園の各施設で夏祭りや納涼大会が行われました。

ご家族、ボランティアの方々協力もいただきながら、多くの地域の皆様も参加され、大いに賑わいました。

福寿園をはぐくむ会「未来」からも毎年恒例となりました協賛品での協力をさせていただきました。

はぐくむ会オリジナルのうちわ、ひえひえタオルは子供たちに好評で夏祭りを少しでも盛り上げるお手伝いができたと思います。



知 多 半 島



谷川 斗輝 (武豊小6年)

【絵手紙】低学年の部

武豊町長賞
武豊町議会議長賞
武豊町教育委員会教育長賞
武豊町社会福祉協議会会長賞
福寿園をはぐくむ会会長賞
社会福祉法人福寿園理事長賞

市野 夏菜 (武豊小1年)
山下 遥翔 (富貴小3年)
瀬之口将瑛 (緑丘小1年)
榊原 桜実 (富貴小3年)
中村 優那 (緑丘小1年)
石原 光利 (衣浦小3年)



市野 夏菜 (武豊小1年)

【絵手紙】高学年の部

武豊町長賞
武豊町議会議長賞
武豊町教育委員会教育長賞
武豊町社会福祉協議会会長賞
福寿園をはぐくむ会会長賞
社会福祉法人福寿園理事長賞

牧田 葉子 (衣浦小5年)
山下 杏奈 (富貴小6年)
中谷 心 (富貴小6年)
新美 知里 (富貴小6年)
池田 佳蓮 (緑丘小5年)
古橋 柚乃 (衣浦小4年)



牧田 葉子 (衣浦小5年)

愛知県議会議員賞

愛知県議会議員賞
豊田市市長賞
豊田市議会議長賞
豊田市教育委員会賞
豊田市社会福祉協議会会長賞
福寿園をはぐくむ会会長賞
社会福祉法人福寿園理事長賞

鬼頭 悠月 (大林小1年)
村松 煌太 (四郷小1年)
黒野 花梨 (四郷小1年)
中野 景都 (井上小2年)
勝田 隼斗 (寿恵野小2年)
堀 陽登 (十橋小3年)

武豊町長賞 低学年の部

武豊町長賞
豊田市議会議長賞
豊田市教育委員会賞
豊田市社会福祉協議会会長賞
福寿園をはぐくむ会会長賞
社会福祉法人福寿園理事長賞

鈴木 星愛 (挙母小5年)
伊藤 優 (大林小5年)
松本 麗羽 (挙母小4年)
須藤 舞 (十橋小6年)
具志堅 琉 (元城小4年)
泊口 夢駆 (十橋小4年)

武豊町長賞 高学年の部

豊 田 市



勝田 結衣 (寿恵野小4年)

愛知県教育委員会賞



鬼頭 悠月 (大林小1年)

豊田市市長賞 低学年の部



鈴木 星愛 (挙母小5年)

豊田市市長賞 高学年の部

「福寿園をはぐくむ会」入会のお願い

この会は、福寿園のネットワークを通じて、社会福祉の進展に寄与したいと考える有志の集まりです。会の活動を通じて「福祉」をはぐくみ、「福祉の心」を大切に守っていきたいと思います。

どうか多くの方々にこの趣旨をご理解いただきご賛同賜りますようお願い申し上げます。

福寿園をはぐくむ会「未来」
会長 小久保三夫

※入会についての詳細は右記事務所までご連絡下さい。

事務所

◆本部および東三河地区連絡事務所

社会福祉法人福寿園本部内
〒441-3413 田原市六連町神ノ釜9-3 TEL (0531) 27-0008
特別養護老人ホーム渥美福寿園内
〒441-3618 田原市小中山町一膳松1番地93 TEL (0531) 34-6688

◆豊田地区連絡事務所

特別養護老人ホーム豊田福寿園内
〒470-0376 豊田市高町東山7番地46 TEL (0565) 45-8880
特別養護老人ホームみなみ福寿園内
〒470-1206 豊田市永覚新町5丁目194 TEL (0565) 24-8888
特別養護老人ホームひまわりの街内
〒473-0911 豊田市本町本電48 TEL (0565) 51-0880

◆知多地区連絡事務所

特別養護老人ホーム武豊福寿園内
〒470-2521 知多郡武豊町大字東高字鎮守33-2 TEL (0569) 72-8811
特別養護老人ホームくすのきの里内
〒470-2309 知多郡武豊町字梨子ノ木475番地 TEL (0569) 74-1688
特別養護老人ホーム東海福寿園内
〒477-0033 東海市中ノ池3丁目1-9 TEL (0562) 39-2288

令和元年度 社会還元事業

東三河地区 第5回

福祉の心をはぐくむ集い



11月4日、田原市文化会館文化ホールで、福寿園をはぐくむ会未来主催「第5回福祉の心をはぐくむ集い」が開催されました。秋晴れの中、300名を超える来場者をお迎えすることができました。

第1部では、地元愛知県立成章高校吹奏楽部の皆さんによるオープニングアクトに始まり、式典と絵手紙の表彰式を行いました。福寿園をはぐくむ会「未来」の小久保三夫会長より主催者あいさつを申し上げ、その後に小学生の「福祉の心」絵手紙表彰を行いました。今回は愛知県内各地区からの応募作品5,442通の中から田原市内の児童さんが愛知県知事賞を受賞され、加藤慎也副知事より表彰

されました。東三河地区の福祉の絵手紙は、渥美半島内を対象に、今年で6回目になります。今年は3,239通の応募作の中から、全6賞に低学年と高学年のそれぞれの全12名を選出いたしました。また、渥美半島の中学校よりご応募いただいた「福祉の心」一文の表彰と作文の朗読をしていただきました。その後、加藤副知事、田原市より鈴木正直副市長、大竹正章市議会議長から祝辞をいただきました。

第2部では、テレビなどでも有名なダウン症の書家 金澤翔子さん、母・泰子さんをお招きし、翔子さんによる席上揮毫（書の実演）が披露されました。舞台に広げた大きな紙にいきいきと純粋に筆をとる翔子さん、寄り添ってサポートされる泰子さんの姿に感銘を受けながら「飛翔」という躍動感溢れる書が完成しました。その後、母・泰子さんの講演では、ダウン症であっても夢や望みを捨てずに個展まで実現してきたご両親の愛情や翔子さんと二人三脚で歩まれた軌跡をお聞きし、最後に翔子さんのダンスで会場はあたたかい雰囲気になりました。

ダウン症など心身にハンディのある人たちも限らない可能性があり、そういった人たちと「共に生きる」地域づくりが大切なことを学ぶことができました。また、「福祉の心をはぐくむ集い」という名にふさわしい行事となりました。

